

夏の犯罪抑止活動

実施期間

7月18日(休)～8月16日(金)

取組重点

- ①住宅侵入窃盗の被害防止
- ・就寝時や短時間の外出時でも、必ず施錠しましょう。
- ・長期間、外出する際は不在を察知されないよう工夫しましょう。
- ・敷地内の整頓をして見通しを確保するとともに、2階への足場となるような物を置かないようにしましょう。
- ②子ども、女性の安全確保
- ・家族間で犯罪に巻き込まれない対策を話し合しましょう。
- ・子どもを一人で遊ばせないようにしましょう。

- ③二七電話詐欺の被害防止
- ・現金やキャッシュカードなどを要求された場合は、「詐欺」を疑いましょう。
- ・コンビニエンスストアなどでプリペイド式の電子マネーを購入させ、番号を聞き出す「架空請求詐欺」に注意しましょう。
- ・身に覚えのない訴訟関係の

閩生活安全課(☎内線2490)

ハガキは「詐欺」を疑い、記載されている連絡先には、電話を掛けないようにしましょう。

夏の交通事故防止県民運動

【スローガン】

だめだつぺ
飲んだら乗るなど
いったつぺ

実施期間

7月20日(出)～7月31日(水)

運動の重点

- ①歩行者(特に子どもと高齢者)の保護
- ②飲酒運転・スピード違反・疲労による運転などの防止
- ③自転車の安全利用の推進

平成30年における土浦市の交通事故発生件数は605件(前年比11.2件減)ですが、死亡事故件数は10件(前年比6件増)と増加しています。交通安全について考えるときともに、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことで、交通事故防止の徹底を図りましょう。

土浦市代表炬火ランナー紹介



閩国体推進課(☎826-1111 内線5132)

国体の“炬火”とは、オリンピックでいうところの“聖火”にあたるものです。その一つとなる「土浦市の火」を運ぶランナーとして伊沢勝優さんが抽選で選出されました。集火式で誕生する「土浦市の火」は、茨城国体の総合開会式で他の43市町村の火と一つになり、大会を見守るシンボルである炬火となります。

茨城国体総合開会式の点火セレモニーに出演



▲右手で持っているのがセレモニーで使用するトーチ

伊沢勝優さん(土浦二中3年)

国体のことを知ったのは大好きな野球がきっかけでした。
せっかくの機会だからと両親に勧められて応募し、選出されたことを知ったときは驚きで一杯でした。
土浦市の代表として責任をもって走りたいです。

土浦市集火式を行います

現在、市内8地区公民館のチャレンジクラブで実施している採火式でおこした火を一つにする集火式を開催します。「土浦市の火」が誕生する瞬間を、ぜひご覧ください!

日時/8月3日(土) 午後5時から30分程度 場所/うらら広場

土浦市採火式実施中～炬火の元となる火をおこしています!～

三中地区公民館



都和公民館



上大津公民館



採火式の様子は
こちらから▼

